



手もとりにあつて

【文責】
かとう学園 Co
高田 英也

10月とは思えないほどに日差しの強い日が続いていましたが、暑さも和らいで、朝夕はずいぶん涼しくなってきました。気持ちのいい秋風とともに、10月は、まさに学習に、運動に、読書に最適の季節です。

かとう学園も、河東小6年生の修学旅行、河東西小の運動会、河東中の文化祭、河東小・河東西小5年生のかとコミ農園収穫と、子どもたちの体と心を成長させる契機となる行事が目白押しです。行事そのものも大切ですが、それにいたる準備や練習や後での振り返りもまた、大きな成長の機会になります。ご家庭や地域でも、子どもたちの話をたくさん聞いてあげてください。

かとう学園の仲間として～児童間交流～ ～河東小・河東西小 5年合同宿泊体験学習～

河東小・河東西小合同の5年生宿泊体験学習が、9月27日(火)から2日間、グローバルアリーナで実施されました。

3年ぶりに合同で行うことができ、河東小と河東西小の子どもたちは、自然体験や集団活動を行い、仲間とのチームワークや他校の友達との絆を深めていました。中学校入学前にこの合同宿泊体験で顔見知りとなり、中学校での再会を楽しみにしているようでした。



【河東小・河東西小 交流の様子】

学習者主体の学び作りとは？～教師間交流～ ～かとう学園授業研修会～

10月18日(火)に、かとう学園三校授業研修会が実施されました。この授業研修会は、授業参観・協議を通じて、かとう学園の学び方、授業づくりの在り方について共通確認を行い、日々の授業力向上を図ることを目的としています。また、小中一貫コミュニティ・スクール推進校として、目指す児童生徒の姿を明確にし、指導の系統性や一貫性を意識した指導ができるようにしています。



【授業参観後の協議の様子】

河東中学生徒会と学園運営協議会委員の交流 ～かとう学園運営協議会(第三回)～

10月7日(金)に、河東中で第三回かとう学園運営協議会が行われました。

今回は、子どもたちの様子を授業の姿で見てもらえるように、中学校の授業参観をしていただき、めざす子どもの姿を明らかにするようにしました。その後、中学生徒会役員と運営協議会委員の交流がありました。中学生が地域に思うこと、地域が中学生に思うことをテーマに、積極的に協議することができました。



【中学生と委員の意見交流の様子】

かとコミ農園「さつまいも収穫へ」～地域との交流～ ～河東小・河東西小 5年生総合的な学習の時間～

10月12日(水)に、河東小・河東西小5年生が稲元にあるかとコミ農園のさつまいも収穫を地域の方と一緒にに行いました。

10月6日(木)には、河東小、河東西小に於いて、地域の活性化を願って開設されたかとコミ農園に、子どもたちが興味・関心をもつようにするため、河東コミュニティ運営協議会の方の話を聞く場をつくりました。子どもたちは、かとコミ農園に関わる人の思いや願いにふれ、地域のよさを見だし、地域を大事にしていきたい、そのために自分達に何ができるかを考えました。

12日の収穫当日は、天候にも恵まれ、午前中は河東小、午後からは河東西小がさつまいも掘りをしました。いもづるを鋸鎌を使って切ったり、マルチシートをはいたり、子どもたちにとっては、初めての体験だと思われそうですが、地域の方に教えていただきながら、一生懸命がんばる子どもたちの姿がみられました。子どもたちが予想していたより大きいさつまいもが次々ととれ、「大きい!!」「やった!!」と喜んでいました。

収穫したさつまいもは10月30日(日)の河東コミュニティみんなのまつりで販売予定です。



【河東コミュニティ役員によるG.T授業の様子】



【かとコミ農園さつまいも掘りの様子】

